



北原正三
(平成6年～平成7年)



平石家治
(平成8年～現在)



根本健作
(平成8年～現在)



二木康視
(平成8年～現在)



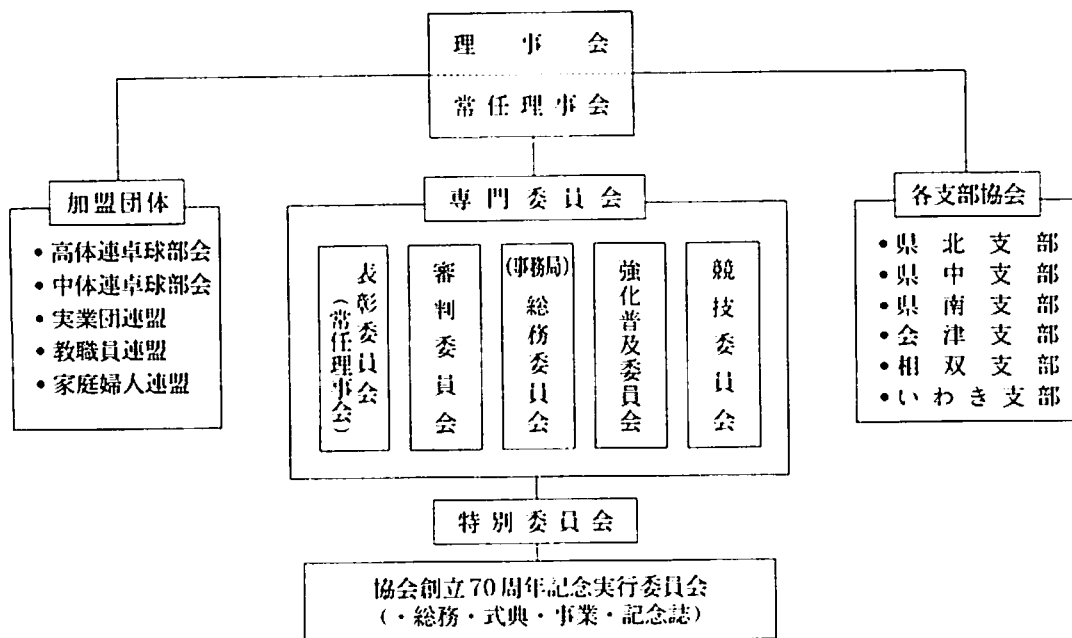
深谷秀三
(平成8年～現在)

半谷敬寿
(昭和24年～昭和42年)

第3節 福島県卓球協会の組織及び役員構成

○ 組織図

福島県卓球協会組織・機構図



○現在の主な役員

名誉会長	三浦 勝美（元 高校教員）	
顧問	信沢 要（元 公務員）	宇賀神喜嗣（元 高校教員）
	土屋 弘（元 国鉄職員）	佐藤 昭典（元 会社員）
	松崎 俊一（元 高校教員）	大橋 柁（元 高校教員）
	壁谷 之夫（元 中学校教員）	伊東 守信（元 高校教員）
会長	西郷 徹夫（元 高校教員）	
副会長	二木 康視（自営業・二木康進商店）	平石 家治（公務員・公立小野町地方総合病院組合）
	深谷 秀三（教員・柴宮小学校）	根本 健作（教員・清陵情報高校）
理事長	伊藤 秀行（会社員・東邦銀行保原支店）	
副理事長	渡部 長二（教員・若松商業高校）	斉藤 一美（自営業・セントラル住設）
支部長	県北 二木 康視（自営業・二木康進商店）	
	県中 深谷 秀三（教員・柴宮小学校）	
	県南 滝沢 昌昭（元 公務員）	
	会津 平出 雄次（自営業・平出スポーツ店）	
	相双 堀川 清光（元 公務員）	
	いわき 佐藤 昭典（元 会社員）	
理事	※各支部選出理事	※会長指名理事

第4節 全国大会の開催

昭和23年9月19日～20日

全国軟式卓球選手権大会 福島市 飯坂小学校

- 福島県の卓球人の眼を県外へ向けさせた大変に意義のある事業であった。

昭和35年

全日本軟式卓球選手権大会 福島市 県営福島体育館

- 福島県で2回目の全国大会。荻村伊智郎前世界卓球連盟会長が混合複に優勝する。

昭和54年9月21日（金）～23日（日）

第13回全日本社会人卓球選手権大会 郡山市 郡山総合体育館

- 福島県での久しぶりの全国大会開催に、世界チャンピオン小野誠治選手の出場で観客数も多い。男子複で安達・星組（日東紡福島）が、3位入賞した。

昭和59年3月27日（火）～29日（木）

第11回全国高等学校選抜卓球大会 郡山市 郡山総合体育館

- 男子は、熊谷商業（埼玉県）が2年連続5回目の優勝、女子は、柳川高校（福岡県）が2年振り4回目の優勝を飾った。

昭和63年11月19日（土）～20日（日）

全日本卓球選手権大会（少年の部） 郡山市 郡山総合体育館

- 中学生以下のシングルス4種目に熱戦を展開した、次回からホープス、カブ、バンビの部とカデットの部に分割されたので、小中学校一緒の最後の大会となった。

平成2年8月5日（日）～8日（水）

第35回全国教職員卓球選手権大会 郡山市 郡山総合体育館

- 男子団体戦の2回戦 福島県対栃木県で前半0-2の3番ダブルス1セット破れ2セット目11-20から奇跡の逆転勝ちをおさめ、3-2で勝ち、3位に入賞した試合が忘れられない。

平成4年7月31日（金）～8月2日（日）

第11回全日本クラブ卓球選手権大会 郡山市 郡山総合体育館 郡山西部体育館

- 国体リハーサル大会の一環として、郡山市と須賀川市の卓球協会で運営した。

男子1部の福卓会と女子4部の富久山卓球クラブが、アベック優勝した。

平成6年11月18日(金)～20日(日)

全日本卓球選手権大会(団体の部) 須賀川市 須賀川アリーナ

- ふくしま国体の前年、国体リハーサル大会として、新装なった須賀川アリーナで開催された。

平成7年10月14日(土)～19日(木)

国民体育大会卓球競技

須賀川市 須賀川アリーナ

- 略

第5節 各種大会で活躍した選手・チーム

〈国際大会〉

後藤 英子(福島女子高校出身)

昭和29年 第21回世界選手権大会 ロンドン 女子ダブルス 優勝

昭和29年 国際卓球選手権大会 ドイツ 混合ダブルス 優勝

反畑 秀彦(相馬高校→日本大学→三井生命)

昭和42年 第29回世界選手権大会 スtockホルム 男子シングルス・男子ダブルス3回戦

伊藤恵美子(旧姓 渡辺)

(成蹊女子高校→富士短大→富士短大職員→日東紡績(株)福島工場→千本松毛晒工業(株)東北工場)

昭和45年 アジア卓球選手権大会 名古屋市 女子シングルス8位・混合ダブルス8位

藤田 由希(三浦卓球クラブ→安達高校→中央大学)

平成元年 第4回アジアジュニア卓球選手権大会 ニュウデリー ホープス女子シングルス 優勝

平成3年 地球ジュニア卓球大会 千葉(幕張) カデット女子シングルス 優勝

平成5年 フランス ジュニアオープン フランス 女子ダブルス 優勝

平成6年 デンマーク ジュニアオープン デンマーク 女子シングルス 優勝

平成7年 フレンチ ジュニアオープン フランス 女子団体 優勝

今福 久美(三浦卓球クラブ)

平成8年 東アジアグランプリ杯ホープス卓球大会 神戸市 女子団体 3位

高橋美貴江(三浦卓球クラブ)

平成3年 地球ジュニア卓球大会 千葉(幕張) ホープス女子シングルス 準優勝

藤田 小夜(三浦卓球クラブ)

平成3年 地球ジュニア卓球大会 千葉(幕張) カブ女子シングルス 3位

〈全国大会〉

梅原 哲次(相馬高校→中央大学)

昭和33年 全日本卓球選手権大会 東京都 男子シングルス 3位

反畑 秀彦(相馬高校→日本大学→三井生命)

昭和36年 全日本学生卓球選手権大会 東京都 男子ダブルス ベスト8

昭和37年 全日本学生卓球選手権大会 東京都 男子ダブルス ベスト8

昭和38年 全日本学生卓球選手権大会 東京都 男子ダブルス 3位

昭和41年 全日本卓球選手権大会 東京都 男子シングルス ベスト8

伊藤恵美子(旧姓 渡辺)

(成蹊女子高校→富士短大→富士短大職員→日東紡績株福島工場→千本松毛晒工業株工場)

昭和60年 全日本軟式卓球選手権大会 姫路市 女子サーティ 優勝

昭和62年 全日本軟式卓球選手権大会 富山市 女子サーティ 優勝